

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 豊橋市立大村小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

所在地 〒440-0081
愛知県豊橋市大村町地之神9

E-mail oomura-e@toyohashi.ed.jp

Website http://www.oomura-e.toyohashi.ed.jp/oomura-e/index1.htm

児童生徒数 男子 93名 女子 107名 合計 200名
 児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

①豊川水生生物調査

本校，新城市の舟着小学校，北設楽郡の精嶺小学校の3校の4年生で，毎年行っている行事である。本年度は，悪天候のため，6月の調査は中止になったが，夏休みに，本校の近くの豊川で，パックテスト等で水質調査を行った。子どもたちは，身近な豊川について詳しく知ることができた。

その後，11月には，「豊川流域圏こども会議」と称して，3校の子どもたちが本校で集まり，それぞれの学校で調査したことを発表し合った。

これらの活動を通して，子どもたちは，環境に対しての意識が高まり，環境を守るために自分たちができることを考えるようになった。



②大村校区自主防災訓練

自治会が中心となり，子どもたち，保護者，地域が一体となって防災訓練を実施した。まずは，各学級で，「防災」や「いのちの大切さ」をテーマとした授業を行った。その後，市役所の方に来ていただいて，東日本大震災復興支援のお話をしていただいた。さらに，震災によって本校が避難所になったときの訓練として，体育館の間仕切り作りや，非常食の炊き出しと試食を行った。

この活動を通して，子どもたちは，いのちの大切さについて考えるようになったり，実際に避難所の生活になったときの体験を通して，避難所生活の現実の大変さを実感したりすることができた。



(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）